

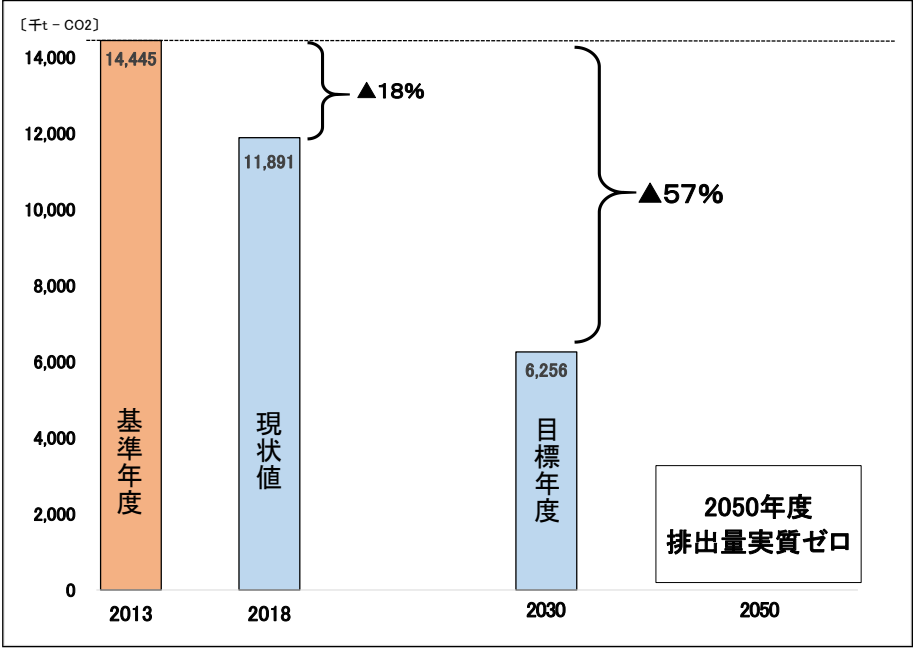
1 温室効果ガス排出削減目標について

(1) 目標値

- 2030（令和 12）年度の温室効果ガス排出量を 2013（平成 25）年度比で 57%削減することを目指します。（現行計画は 41%）
- 目標値の設定に当たっては、現行の第2次岩手県地球温暖化対策実行計画の考え方を基本とし、下記の合計値としました。
 - ① 削減対策等
 - ・ 現状趨勢ケース（Bau 推計）に基づく削減量 ※今後追加的な対策を見込まないまま推移した場合
 - ・ 国の地球温暖化対策計画の排出削減量を、本県の産業構造や人口など地域特性を表す指標により按分した削減可能量
 - ・ 再生可能エネルギー導入による削減効果
 - ② 森林吸収による削減効果

	目標値		(参考) 現行計画
	削減量 (千 t-CO2)	削減割合	
削減対策等	▲6,774	▲40%	▲23%
うち、再エネ導入	▲1,040	▲7%	▲7%
森林吸収	▲1,416	▲10%	▲9%
合計	▲8,189	▲57%	▲41%

※四捨五入の関係で合計が合わない場合ある。



※排出量実質ゼロ：排出量から森林吸収量等を差し引いて、合計を実質的にゼロにすること。

第2次岩手県地球温暖化対策実行計画の主な見直し事項

○部門別の削減率は、大きい順に、民生業務部門 60%、民生家庭部門 57%、産業部門 41%、運輸部門 32%となっています。

温室効果ガス排出量・吸収量		2013年度 (基準年度) (千t - CO2)	2030年度 (千t - CO2)	削減量 (千t - CO2)	削減目標 (%)	従来目標 (%)
		14,445	6,256	▲ 8,189	▲ 57	▲ 41
起 エ 源 ネ ル 0 ギ 2 	産業部門	4,026	2,387	▲ 1,638	▲ 41	▲ 23
	民生家庭部門	2,847	1,222	▲ 1,625	▲ 57	▲ 37
	民生業務部門	2,418	971	▲ 1,447	▲ 60	▲ 38
	運輸部門	2,368	1,618	▲ 750	▲ 32	▲ 21
	エネルギー転換部門	72	65	▲ 8	▲ 10	▲ 15
非エネルギー起源CO2		1,624	1,431	▲ 193	▲ 12	▲ 6
メタン (CH4)、一酸化二窒素 (N2O)、フロン類		1,091	1,018	▲ 73	▲ 7	▲ 10
再エネ導入		－	▲ 1,040	▲ 1,040	▲ 7	▲ 7
森林吸収		－	▲ 1,416	▲ 1,416	▲ 10	▲ 9

※四捨五入の関係で合計が合わない場合ある。

第2次岩手県地球温暖化対策実行計画の主な見直し事項

参考) 各分野の国対策と連動した温室効果ガス排出量の削減見込み(千t-CO2)

部門等	国の地球温暖化対策計画の具体的な対策	全国の排出削減見込み量	按分指標	岩手県の削減見込み量
産業	高効率空調の導入	640.0	製造業のエネルギー消費量	7.5
	産業HPの導入	1,608.0	製造業のエネルギー消費量	18.8
	産業用照明の導入	2,261.0	製造業のエネルギー消費量	26.4
	低炭素工業炉の導入	7,494.0	製造業のエネルギー消費量	100.6
	産業用モーターの導入	7,270.0	製造業のエネルギー消費量	85.0
	高性能ボイラーの導入	4,387.0	製造業のエネルギー消費量	51.3
	コージェネレーションの導入	10,200.0	製造業のエネルギー消費量	119.3
	電力需要設備効率の改善	104.0	製造業のエネルギー消費量	0.8
	廃プラスチックの製鉄所でのケミカルリサイクル拡大	2,190.0	製造業のエネルギー消費量	17.4
	コークス炉の効率改善	520.0	製造業のエネルギー消費量	4.1
	発電効率の改善	890.0	製造業のエネルギー消費量	7.1
	省エネ設備の増強	641.0	製造業のエネルギー消費量(鉄鋼業)	5.1
	革新的製鉄プロセス(フェロコークス)の導入	820.0	製造業のエネルギー消費量(鉄鋼業)	6.5
	環境調和型製鉄プロセスの導入	110.0	製造業のエネルギー消費量(鉄鋼業)	0.9
	石油化学の省エネプロセス技術の導入	3,435.0	製造業のエネルギー消費量(化学工業)	29.4
	二酸化炭素原料化技術の導入	173.0	製造業のエネルギー消費量(化学工業)	1.5
	従来型省エネ技術	59.0	製造業のエネルギー消費量(窯業土石)	0.6
	熱エネルギー代替廃棄物利用技術	274.0	製造業のエネルギー消費量(窯業土石)	2.6
	セメント製造プロセス低温焼成関連技術	408.0	製造業のエネルギー消費量(窯業土石)	3.8
	ガラス溶融プロセス技術の導入	81.0	製造業のエネルギー消費量(窯業土石)	0.8
	高効率古紙パルプ製造技術の導入	100.0	製造業のエネルギー消費量(パルプ等)	0.9
	ハイブリッド建機等の導入	873.0	建設工事請負契約額	29.5
	施設園芸における省エネ設備の導入	1,550.0	農業経営体が所有する農業機械の所有台数	50.8
	省エネ農機の導入	7.9	農業経営体が所有する農業機械の所有台数	0.3
	省エネ漁船への転換	194.0	動力漁船総トン数	4.2
	熱の有効利用の推進、高度制御・高効率機器の導入、動力系の効率改善、プロセスの大規模な改良・高度化	2,003.0	製造業のエネルギー消費量(石油製品)	27.9
	FEMSを利用した徹底したエネルギー管理の実施	1,850.0	製造品出荷額	14.5
	業種間連携省エネ取組推進	780.0	製造品出荷額	6.1
	燃料転換の推進	2,110.0	製造品出荷額	16.6

第2次岩手県地球温暖化対策実行計画の主な見直し事項

部門等	国の地球温暖化対策計画の具体的な対策	全国の排出削減見込み量	按分指標	岩手県の削減見込み量
民生業務	新築建築物における省エネ基準適合の推進	10,100.0	着工建築物の床面積	119.9
	建築物の省エネ化（改修）	3,550.0	着工建築物の床面積	42.1
	業務用給湯器（HP給湯器）の導入	1,360.0	事業所数（産業を除く）	14.2
	冷媒管理技術の導入	-219.0	業務床面積	-2.8
	高効率照明の導入	5,740.0	業務床面積	73.5
	トップランナー制度等による機器の省エネ性能向上	8,680.0	業務床面積	111.1
	BEMSの活用、省エネ診断等による業務部門における徹底的なエネルギー管理の実施	5,880.0	業務床面積	75.3
	ヒートアイランド対策による熱環境改善を通じた都市の低炭素化	20.2	事業所数（産業を除く）	0.0
	下水道における省エネ・創エネ対策の推進	1,300.0	人口	13.2
	水道事業における省エネルギー・再生可能エネルギー対策の推進等	216.0	人口	2.2
	プラスチック製容器包装の分別収集・リサイクルの推進	62.0	再資源化を行う処理施設の処理能力	0.6
	廃棄物処理業における燃料製造・省エネ対策の推進	1,490.0	産業廃棄物中間処理量	14.0
	EVごみ収集車の導入	150.0	ごみ総排出量	1.8
	国の率先的取組	1,196.0	エネルギー消費量	16.9
民生家庭	新築住宅における省エネ基準適合の推進	6,200.0	世帯数	57.1
	既存住宅の断熱改修の推進	2,230.0	居住専用住宅・居住専用準住宅の着工数	28.3
	高効率給湯器の導入	8,800.0	人口	89.5
	高効率照明の導入	5,780.0	人口	58.8
	浄化槽の省エネ	49.0	浄化槽設置基数	0.3
	浄化槽（中大型）の省エネ	74.0	浄化槽設置基数	0.5
	トップランナー制度等による機器の省エネルギー性能向上	4,514.0	人口	45.9
	HEMS・スマートメーターを利用した徹底的なエネルギー管理の実施	5,667.0	世帯数	52.2
運輸	次世代自動車の普及・燃費改善	26,207.0	登録自動車数	296.8
	高速道路の利用促進	2,000.0	登録自動車数	22.7
	LED道路照明の整備促進	130.0	登録自動車数	1.5
	信号機の集中制御	170.0	登録自動車数	1.9
	信号機の改良	90.0	登録自動車数	1.0

第2次岩手県地球温暖化対策実行計画の主な見直し事項

部門等	国の地球温暖化対策計画の具体的な対策	全国の排出削減見込み量	按分指標	岩手県の削減見込み量
運輸	信号灯器のLED化	45.0	登録自動車数	0.5
	自動走行の推進	1,631.0	登録自動車数	18.5
	環境に配慮した自動車使用等の促進による自動車運送事業等のグリーン化	1,010.0	登録自動車数	11.4
	公共交通機関の利用促進	1,620.0	自家用乗用車の普及台数	19.5
	地域公共交通利便増進事業を通じた路線効率化	22.9	自家用乗用車の普及台数	0.3
	自転車の利用促進	280.0	自家用乗用車の普及台数	3.4
	鉄道のエネルギー消費効率の向上	2,600.0	輸送トン数	37.0
	省エネに資する船舶の普及	1,810.0	動力漁船総トン数	39.4
	航空分野の低炭素化	2,024.0	空港別航空燃料供給量	1.4
	トラック輸送の効率化	11,800.0	貨物車台数	187.4
	共同輸配送の推進	50.0	貨物車台数	0.8
	ドローン物流の社会実装	65.0	貨物車台数	1.0
	海運グリーン化総合対策	1,879.0	船舶の相互間輸送トン数	8.3
	物流施設の脱炭素化の推進	110.0	都道府県・産業業種別年間出荷量	0.3
	鉄道貨物輸送へのモーダルシフト	1,466.0	船舶の相互間輸送トン数	6.5
	港湾の最適な選択による貨物の陸上輸送距離の削減	960.0	船舶の相互間輸送トン数	4.3
	省エネ型荷役機械等の導入	26.5	船舶の相互間輸送トン数	0.1
	静脈物流に関するモーダル・シフト、輸送効率化	145.0	船舶の相互間輸送トン数	0.6
エネルギー転換	再生可能エネルギー熱の利用拡大	6,380.0	地中熱利用ヒートポンプ設置数	421.7
	火力発電の高効率化等	11,000.0	火力発電所発電量	13.1
	火力発電の高効率化等、安全が確認された原子力発電の活用、再生可能エネルギーの最大限の導入	353,000.0	電力消費量	2,129.0
廃棄物	バイオマスプラスチック類の普及	2,090.0	卸売業・小売業の販売額	12.4
	廃棄物焼却量の削減	6,400.0	産業廃棄物中間処理量	60.0
	廃油のリサイクルの促進	700.0	産業廃棄物中間処理量	6.6
工業プロセス	混合セメントの利用拡大	388.0	セメント販売量	6.4
部門横断	農地土壌炭素吸収源対策	7,050.0	田畑面積	232.9
	J-クレジット制度の活性化	14,970.0	Jクレジット認証数	151.4
	クールビズ（業務）の実施徹底の促進	116.0	事業所数（産業を除く）	1.2
	クールビズ（家庭）の実施徹底の促進	76.0	人口	0.8

第2次岩手県地球温暖化対策実行計画の主な見直し事項

部門等	国の地球温暖化対策計画の具体的な対策	全国の排出削減見込み量	按分指標	岩手県の削減見込み量
部門横断	ウォームビズ（業務）の実施徹底の促進	46.0	事業所数（産業を除く）	0.5
	ウォームビズ（家庭）の実施徹底の促進	352.0	人口	3.6
	家庭エコ診断	48.0	世帯数	0.4
	エコドライブ	6,310.0	自家用乗用車の普及台数	76.0
	カーシェアリング	1,850.0	自家用乗用車の普及台数	22.3
	家庭における食品ロスの削減	396.0	人口	4.0
その他ガス	水田メタン排出削減	1,040.0	水稲作付面積	36.4
	施肥に伴う一酸化二窒素削減	240.0	田畑面積	7.9
	廃棄物最終処分量の削減	520.0	産業廃棄物の最終処分業の処分実績	3.8
	一般廃棄物最終処分場における準好気性埋め立て構造の採用	54.0	最終処分場の全体容量	0.5
	産業廃棄物最終処分場における準好気性埋め立て構造の採用	30.0	産業廃棄物の最終処分業の処分実績	0.2
	下水汚泥焼却施設における燃焼の高度化	780.0	人口	7.9